

建設水道常任委員会記録

令和6年9月2日（月）午前11時29分～午前11時32分（9階908会議室）

○出席委員（8名）

委員長	沢井 和宏
副委員長	石山 波恵
委員	三浦由美子
委員	斎藤 正臣
委員	小松 良行
委員	小野 京子
委員	尾形 武
委員	黒沢 仁

○欠席委員（なし）

○市長等部局出席者（なし）

○案 件

所管事務調査「市営住宅の今後の在り方に関する調査」

- 1 委員長報告について
- 2 次回の所管事務調査の実施について
- 3 その他

午前11時29分 開 議

（沢井和宏委員長）建設水道常任委員会を再開いたします。

初めに、委員長報告についてを議題といたします。

前回の委員会では、委員長報告案の内容を委員会で確認し、各会派にお持ち帰りいただきました。そこで、本日はお持ち帰りいただきました結果について各会派からご報告をお願いいたします。なお、共産党からは内容についてご了解をいただいております。

それでは、確認させていただきます。

真政会さん。

(小松良行委員) ご異議ございません。

(沢井和宏委員長) 公明党さん。

(小野京子委員) ご異議ありません。

(沢井和宏委員長) 真結の会さん。

(斎藤正臣委員) ご異議ありません。

(沢井和宏委員長) 三浦委員。

(三浦由美子委員) 異議ありません。

(沢井和宏委員長) 市民21、異議ありません。以上です。

それでは、委員長報告についてはお持ち帰りいただいた案のとおりでよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) それでは、このようにまとめさせていただきました。

委員長報告についてはこれで終了いたします。

次に、次回の所管事務調査の実施についてを議題といたします。

今回の所管事務調査の実施を決める際に委員の皆様と確認していたとおり、市街化調整区域に関する調査を次の調査テーマとして引き続き所管事務調査を実施してまいりたいと思います。

そういたしまして、所管事務調査に関する正副委員長案を用意いたしましたので、この案をご確認いただき、所管事務調査の実施を正式に決定したいと思います。資料の実施内容案についてお聞きいただきたいと思います。

それでは、資料を書記に朗読させます。

(書記) 読み上げさせていただきます。

1 番、調査事項、都市計画と市街化調整区域に関する調査。

2 番、調査目的、本市では、まちの整備、開発、誘導や保全に関する具体的な指針として福島市都市マスタープランを策定している。こうした指針により、局地的な大雨等の災害や中心市街地の空洞化に対応した市街地の秩序ある開発、さらには人口減少、高齢化が顕著な農村部の地域振興、活性化に向けた市街化調整区域における有効な土地利用など地域の均衡ある発展が求められている。このことから、都市計画と市街化調整区域に関する調査を行うことにより、安全安心に住み続けられる快適で魅力的な都市の形成に資することを目的とする。

3 番、4 番は記載のとおりです。

以上です。

(沢井和宏委員長) 今ほどの案について、調査目的など具体的な部分は次回以降協議を行いたと思いますが、調査事項についてお諮りしたいと思います。

次回の所管事務調査について、おおむねこの案のとおり実施することにご異議ございませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) ご異議ございませんので、そのようにさせていただきます。

次に、その他を議題といたします。

正副委員長からは以上となりますが、そのほか委員の皆様から何かございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) 以上で建設水道常任委員会を閉会といたします。

午前11時32分 散 会

建設水道常任委員長

沢 井 和 宏